

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 28日

事業所名 児童発達支援事業所ぶらんこ 保護者等数(児童数) 20 回収数15 割合 75 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14			1		事業所の室内、庭の他に、近くの公園など利用しながら活動を行っています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14			1		加配をつけ丁寧に関われ職員配置にしております。専門職の配置も行ってあります。また、研修の実施、職員間の意見交換などを通して職員一人一人の専門性の向上を図っていきたいと思います。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14				1	活動内容で部屋を分ける、視覚的な情報を設置するなど行っています。気になる点やご要望などあればお気軽にお伝えください。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12	1		2		午前午後活動後に掃除・消毒を行っています。古い建物なので気になる所もあると思います。気になる点はお気軽にお伝えください。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	15					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14				1	職員間で意見を出し合いながら、一人一人のお子様にあった支援内容を考え、作成しています。必要な変更は適宜行っています。内容についてわかりやすくお伝え出来るよう努めています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	13	1		1		日々の活動の中でも計画を振り返り、職員間で共通認識を持って支援にあたるよう努めています。
	8 <u>活動プログラム*3</u> が固定化しないよう工夫されているか	13	1		1		グループや子どもに合わせて様々な活動を行っています。子どもの状態によっては、同じ遊びを繰り返すこともあります。様々な活動を経験できるよう配慮していきたいと思います。

	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11		1	3	保育園の先生にも療育がどんなところが知ってほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。園の先生方にも療育の目的や役割をお伝えできるような取り組みを考えていきたいと思えます。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14			1		契約時に説明することになっています。わかりやすくお伝えできるよう努めます。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	14			1		支援計画の中に該当するガイドライン項目を記載するようにしております。わかりやすく説明をしていきたいと思えます。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	14				1	昨年度から外部の施設から講師を招いて保護者向けの学習会を行っております。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	13	1			1	年に2回家族面談の機会を設けています。それ以外での機会が少なく申し訳ありません。出来るだけ保護者様との連携が取れるようにしていきます。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	1				
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11			1	3	年に数回グループごとの茶話会を実施しています。また、学習会の際に茶話会を行っております。今後も、保護者同士の交流の機会を検討していけたらと考えております。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14				1	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	13	1			1	個人情報に配慮した形で、活動の内容やお子様の様子をお伝えできるよう検討していきたいと思っております。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	14				1	個人情報は慎重に取り扱っています。そのため、ご要望に添えない場合もあり、申し訳ありません。

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	14			1	各種マニュアルを玄関に設置しています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14			1	回数を増やしてもよさそう 大規模災害時の避難所の確認と併せて、年に2回避難訓練を行っています。災害時に適切な対応が取れるよう、回数なども検討していきたいと思います。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	15				お子様の状態をよく確認しながら、一人一人に合わせて対応していきたいと思います。
	23	事業所の支援に満足しているか	14	1			次年度のサービス向上について検討していきたいと思います。お子様にとっても、保護者様にとっても居心地のいい場所になるよう努めていきたいと思っています。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。